

静岡県月例経済報告

(令和7年2月号)

……令和6年12月を中心とした県内経済のすがた……

No. 586



— 静岡県経済産業部 —

目 次

I	静岡県経済の概況	1
II	静岡県主要経済指標の概況	7
	・ 需要面	7
	・ 生産面	15
	・ 雇用面	17
	・ その他	20
III	静岡県主要産業の動向	24
IV	データからみた県内主要産業	27

利 用 に あ た っ て

- 1 本月報は、本県経済の状況について、経済統計及び産業動向をとりまとめたものである。
- 2 本月報は4部から構成されている。
- 3 第1部では、本県経済の概況について経済統計データを中心に述べているが、指標によっては当該月データが未公表のため前月値を用いる場合がある。これらの指標は文中に示している。
- 4 第2部では、本県経済の動向について主要経済指標を用いて、データとグラフで示している。
- 5 第3部では、本県の主要産業動向について簡単にまとめている。
- 6 第4部では、本県の主要産業動向についてデータで示している。
- 7 本月報で用いた ▲はマイナスを表している。
- 8 数字の単位未満は四捨五入することを基本としているが、情報提供元の公表方法に準拠させている。

この「静岡県月例経済報告」は、静岡県経済産業部のインターネット・ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス(URL)

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/keizaisangyo/tokeishiryo/getsureihoku/index.html>

I 静岡県経済の概況

〔 本稿は、令和6年12月を中心とした経済統計及び企業ヒアリングをもとに取りまとめている。 〕

概 況

令和6年12月を中心とした静岡県の景気は、緩やかに持ち直している。

先行きについては、全体としては持ち直しの動きが期待される。ただし、雇用・所得環境や海外経済、金利・為替の動向等に十分注意する必要がある。

雇用情勢は、改善の動きに弱さがみられる。

- ・ 個人消費は、持ち直している。
- ・ 設備投資は、製造業を中心に増加している。
- ・ 輸出は、弱い動きとなっている。
- ・ 生産は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。

（下線部は前月からの変更箇所）

需 要 面

「個人消費は、持ち直している」

大型小売店販売額(12月)は、百貨店が4か月連続、スーパーが2か月連続で前年実績を上回ったため、総額でも2か月連続で前年実績を上回った。

専門量販店等販売額(12月)は、家電大型専門店、ホームセンターがいずれも2か月連続、コンビニエンスストアが3か月連続、ドラッグストアが44か月連続で前年実績を上回ったため、総額でも36か月連続で前年実績を上回った。

自動車(新車)新規登録台数(12月)は、乗用車が2か月連続、軽自動車が5か月連続で前年実績を下回ったため、総数でも2か月連続で前年実績を下回った。

「住宅建設は、前年を下回った」

新設住宅着工戸数(12月)は、持家が3か月連続で前年実績を上回ったものの、貸家が2か月連続、分譲住宅が3か月ぶりに前年実績を下回ったため、総数でも2か月連続で前年実績を下回った。

「公共投資は、前年を下回った」

公共工事請負金額(12月)は、2か月連続で前年実績を下回った。

「設備投資は、製造業を中心に増加している」

日銀短観(12月調査)の令和6年度の設備投資（含む土地投資）（計画）は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加する計画となっている。

また、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）（計画）は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加する計画となっている。

着工建築物床面積（非居住用）(12月)は、2か月連続で前年実績を下回った。

「輸出は、弱い動きとなっている」

「輸入は、前年を上回った」

輸出総額(12月)は、原動機が15か月連続、自動車の部分品が4か月連続、科学光学機器が5か月連続で前年実績を下回ったものの、自動車、二輪自動車類が3か月ぶり、エアコンが7か月連続で前年実績を上回ったため、総額でも4か月ぶりに前年実績を上回った。

また、輸入総額(12月)は、魚介類及び同調製品が3か月ぶり、木材が3か月連続、原動機が2か月連続、自動車の部分品が5か月連続で前年実績を下回ったものの、紙類及び同製品が2か月ぶり、パルプが4か月連続で前年実績を上回ったため、総額でも3か月ぶりに前年実績を上回った。

なお、輸出入のバランスは、1,212億円の輸出超過となった。

生産面

「生産は、持ち直しの動きに足踏みがみられる」

鉱工業生産指数(12月)は、業種別にみると、電気機械が4か月連続、化学が2か月連続で前年水準を上回ったものの、食料品・たばこが2か月ぶり、はん用・生産用・業務用機械が3か月連続、輸送機械が5か月連続、パルプ・紙・紙加工品が2か月連続で前年水準を下回ったため、総合でも5か月連続で前年水準を下回った。なお、前月比は2か月連続で減少した。

鉱工業在庫指数は、総合では2か月連続で前年水準を下回った。

雇用面

「雇用情勢は、改善の動きに弱さがみられる」

有効求人倍率(12月)は1.08倍となり、前月を0.02ポイント下回った。47か月連続で1倍台となった。また、全国値を0.17ポイント下回った。

雇用保険受給者実人員(12月)は、21か月連続で前年実績を上回った。

また、所定外労働時間指数(11月)は、2か月ぶりに前年実績を上回った。

その他

「金融環境は、貸出残高は前年を上回り、信用保証金額は前年を下回った」

県内金融機関の貸出残高(12月)は、前年同月比 0.5%増と前年実績を上回った。

信用保証協会保証金額(1月)は、前年同月比 44.5%減と前年実績を下回った。

「企業倒産は、件数、負債総額のいずれも前年を上回った」

企業倒産(1月)は、件数は19件(前年同月比 26.6%増)、負債総額は2,011百万円(同 64.9%増)と、いずれも前年実績を上回った。

<トピックス>



Deloitte トーマツ
デロイト トーマツ

お申込みフォーム
はこちら↓↓↓



Shizuoka Innovation DRIVE

成果発表会のご案内

参加無料!

3/19 (水)

14:00-17:00
(先着100名)

静岡県事業 Shizuoka Innovation DRIVEでは、静岡県で課題解決を目指すビジネスアイデアを実現させるための事業化検証支援プログラム（DRIVE-Incubate）と、県内企業とスタートアップの共創による課題解決型プログラム（DRIVE-Accelerate）の採択者による成果発表会を行います。

静岡県を舞台に、事業による課題解決を促進する全14チームのプレゼンを体感してみませんか？

日時

2025年3月19日（水）14時～17時（13時30分より受付開始）

会場

札ノ辻クロスホール

住所：静岡市葵区呉服町1丁目30 札ノ辻クロス6階

対象

- ・静岡県の共創に向けた取組みに興味がある事業者様
- ・登壇企業との提携・協力、取引を望む企業様、公的団体様
- ・新規事業創出や社内活性化を求める大手企業様

<トピックス>

FuJI
Future Japan Innovator

キミが、日本の中心から世界を変えていく。

静岡県発、高校生向けアントレプレナーシップ育成プログラム

FuJI成果報告会 FINAL PITCH

高校生向けアントレプレナーシップ育成プログラム

「FuJI(Future Japan Innovator)」の参加高校生20人が、
磨き上げてきた事業アイデアを発表します。

先生方や県内企業の皆様など、挑戦する高校生を応援したい
多くの方のご参加をお待ちしております。

静岡の高校生が本気で事業に向き合い
積み上げてきた集大成



2025.03.20 (木・祝) 13:00-17:30

開催場所: 札の辻クロスホール

静岡市葵区呉服町1丁目30 札の辻クロス6階 JR静岡駅北口より徒歩約10分

開催形態: 現地開催のみ

※高校生・ゲストを含めた交流会あり

申し込みは専用サイト・QRコードから

申込期限: 2025年3月13日(木)まで 定員: 50名程度(先着順の事前申込制)

参加費
無料



<https://fuji-innovator.shizuoka.jp/finalpitch>

<トピックス>

世界お茶まつり 2025

World O-CHA(Tea) Festival 2025, Shizuoka, Japan



OCHA
2025

光輝燦然

#私のO-CHA和ールド

春の祭典 Spring Festival

2025 **4.19** (SAT) – **5.21** (WED)

静岡県全域及び首都圏、関西圏
Shizuoka prefecture
Tokyo metropolitan area
Kansai area

秋の祭典 Autumn Festival

2025 **10.23** (THU) – **10.26** (SUN)

静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」ほか
Shizuoka Convention & Arts Center GRANSHIP
Shizuoka City



公式HP



Instagram

主催
第9回 世界お茶まつり実行委員会

<トピックス>

いくぞ、万博。



GEO
KITCHEN
SHIZUOKA



大阪・関西万博 静岡県ブース

GEO KITCHEN SHIZUOKA

2025 **6.6** fri → **6.8** sun



WEBサイトにて
出展に向けた最新情報を発信中!



©Expo 2025

II 静岡県主要経済指標の概況

需 要 面

1 個人消費

(1) 大型小売店販売額

12月＝ 47,865百万円

*前年同月比： 2.3%増

(県内3百貨店、161スーパー合計)

<概況>

12月の大型小売店販売額は47,865百万円で、前年同月比 2.3%増となり、2か月連続で前年実績を上回った。

業態別にみると、百貨店（前年同月比 2.2%増）が4か月連続、スーパー（同 2.4%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

商品別では、身の回り品（同 1.3%減）が2か月連続で前年実績を下回ったものの、衣料品（同 0.2%増）が3か月ぶり、飲食料品（同 2.1%増）が5か月連続、家庭用品（同 4.1%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

なお、店舗数調整前の前年同月比は3.0%増と、12か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
販売額（百万円）	37,407	38,043	39,061	39,920	36,839	37,543	38,829	47,865
前年同月比（%）	▲ 0.7	3.7	▲ 0.7	5.0	3.1	▲ 0.6	2.9	2.3
うち 百貨店（%）	▲ 0.1	5.2	▲ 1.8	▲ 6.9	8.9	2.6	2.7	2.2
スーパー（%）	▲ 0.8	3.4	▲ 0.5	6.7	2.2	▲ 1.2	2.9	2.4
(参考1) 全国前年同月比（%）	4.1	6.6	1.1	4.4	1.8	▲ 0.5	3.5	2.9
うち 百貨店（%）	13.9	13.8	5.3	3.8	2.2	▲ 0.8	3.4	2.8
スーパー（%）	0.6	3.9	▲ 0.6	4.6	1.6	▲ 0.3	3.6	3.0
(参考2) 県前年同月比（店舗数調整前）	0.6	5.0	0.6	5.2	3.9	0.2	3.6	3.0

(注1) 販売額は店舗数未調整、前年同月比は店舗数調整済、全月速報値

<資料>経済産業省

(注2) 令和2年3月に調査事業者の見直しを行ったため、前年同月比の計算についてはリンク係数処理済み

<商品別前年同月比の推移>

(単位：%)

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
衣 料 品	▲ 5.5	2.3	▲ 9.7	▲ 6.2	7.7	▲ 11.0	▲ 0.2	0.2
うち 紳士服・洋品	▲ 4.8	4.9	▲ 10.2	▲ 3.7	▲ 1.8	▲ 19.2	▲ 4.3	▲ 1.4
婦人・子供服・洋品	▲ 5.3	1.9	▲ 10.1	▲ 6.6	10.8	▲ 7.4	1.2	▲ 0.1
身の回り品	▲ 22.2	▲ 5.8	▲ 21.6	▲ 25.1	▲ 16.2	0.2	▲ 1.3	▲ 1.3
飲 食 料 品	0.1	3.7	0.0	6.9	2.3	0.3	3.0	2.1
家 庭 用 品	2.6	▲ 4.1	1.1	12.1	7.3	▲ 3.1	2.8	4.1
うち家庭用電気機械器具	6.1	▲ 5.5	8.6	17.2	13.6	▲ 2.9	4.2	6.9

(注) 店舗数調整済、全月速報値

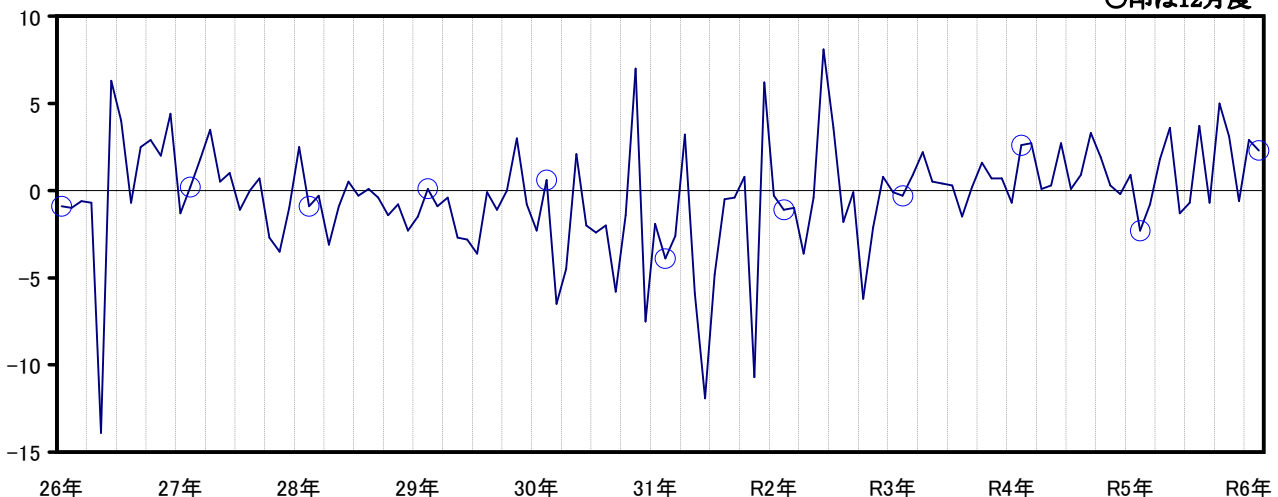
<資料>経済産業省

<過去10年間の推移>

大型小売店販売額前年同月比（%）

<資料>経済産業省

○印は12月度



(2) 専門量販店等販売額

12月＝89,980百万円

＊前年同月比：4.5％増

(県内93家電大型専門店、1,660コンビニエンスストア、618ドラッグストア、112ホームセンター合計)

<概況>

12月の専門量販店等販売額は89,980百万円で、前年同月比4.5％増となり、36か月連続で前年実績を上回った。
業態別にみると、家電大型専門店（前年同月比4.1％増）、ホームセンター（同3.5％増）がいずれも2か月連続、コンビニエンスストア（同2.9％増）が3か月連続、ドラッグストア（同6.4％増）が44か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
販売額（百万円）	77,410	78,430	85,399	84,904	77,100	77,382	77,216	89,980
前年同月比（％）	1.1	4.3	1.5	5.2	1.3	0.4	3.0	4.5
うち 家電大型専門店（％）	▲5.5	9.3	3.6	8.6	5.3	▲1.5	5.2	4.1
コンビニエンスストア（％）	0.3	0.9	0.2	0.8	▲0.5	1.0	1.8	2.9
ドラッグストア（％）	4.0	6.5	3.4	7.4	1.5	2.0	4.1	6.4
ホームセンター（％）	▲0.3	3.6	▲3.1	11.6	2.8	▲6.1	0.9	3.5
(参考)全国前年同月比（％）	2.8	5.0	1.7	3.8	1.7	1.4	3.5	3.5

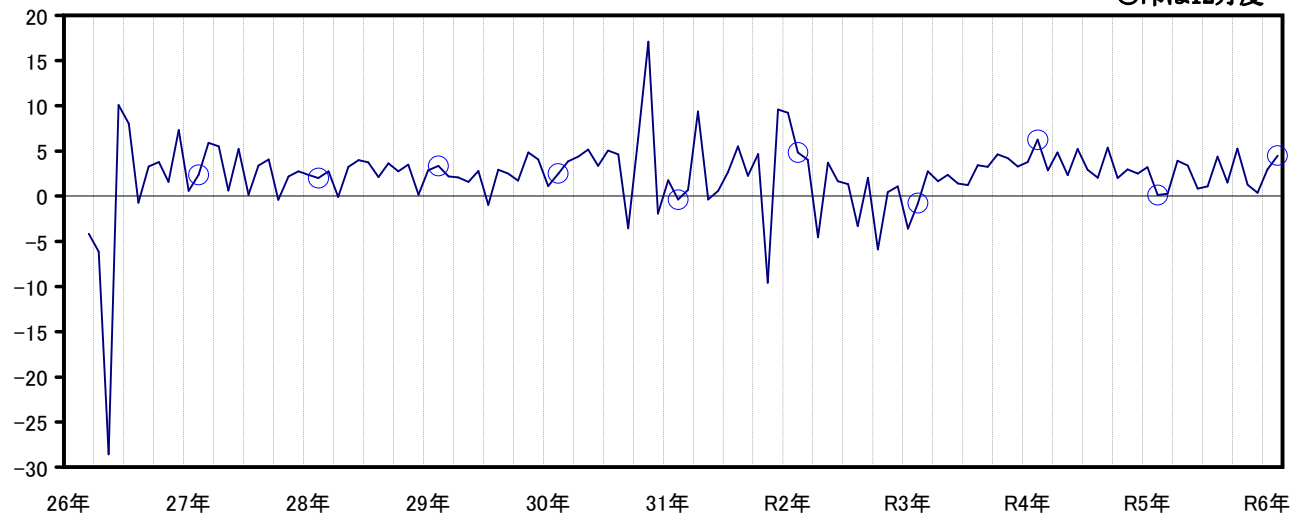
(注1) 販売額、前年同月比は店舗数未調整
(注2) 平成28年7月からコンビニエンスストアの販売額を追加

<資料>経済産業省

<過去10年間の推移>

専門量販店等販売額前年同月比（％）

<資料>経済産業省
○印は12月度



(3) 自動車(新車)新規登録台数 12月 = 11,603 台

(乗用車、軽自動車合計)

*前年同月比： 5.9%減

<概況>

12月の自動車（新車）新規登録台数は11,603台で、2か月連続で前年実績を下回った。
車種別にみると、乗用車（前年同月比 7.8%減）が2か月連続、軽自動車（同 3.8%減）が5か月連続で前年実績を下回った。

<最近の動き>

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
登録台数(台)	10,295	12,435	13,289	10,981	14,498	13,935	13,461	11,603
前年同月比(%)	▲ 8.8	▲ 4.4	9.7	▲ 1.3	▲ 1.5	2.7	▲ 4.0	▲ 5.9
(参考)全国前年同月比(%)	▲ 3.9	▲ 6.1	5.5	▲ 3.2	0.8	1.0	▲ 3.9	1.7

<資料>県税務課、日本自動車販売協会連合会

<車種別(新車)新規登録台数前年同月比の推移> (単位：%)

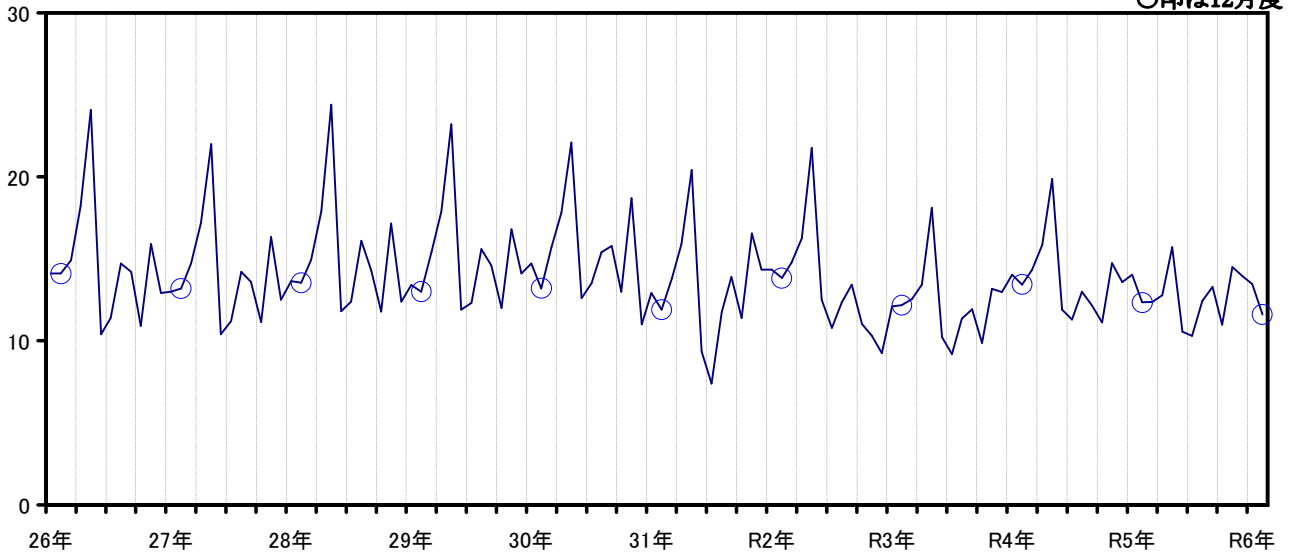
	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
全乗用車	▲ 8.8	▲ 4.4	9.7	▲ 1.3	▲ 1.5	2.7	▲ 4.0	▲ 5.9
乗用車	▲ 4.3	▲ 2.7	4.3	1.6	▲ 1.9	11.9	▲ 0.1	▲ 7.8
軽自動車	▲ 13.9	▲ 6.3	17.2	▲ 4.4	▲ 1.0	▲ 6.5	▲ 8.4	▲ 3.8

<資料>県税務課

<過去10年間の推移>

自動車(新車)新規登録台数(千台)

<資料>県税務課
○印は12月度



(注)全国前年同月比は乗用車+軽乗用車

2 新設住宅着工戸数

12月 = 1,047 戸

*前年同月比： 30.8%減

<概 況>

12月の新設住宅着工戸数は1,047戸で、前年同月比 30.8%減と、2か月連続で前年実績を下回った。
利用関係別にみると、持家（前年同月比 1.1%増）が3か月連続で前年実績を上回ったものの、貸家（同 67.7%減）が2か月連続、分譲住宅（同 37.1%減）が3か月ぶりに前年実績を下回った。

<最近の動き>

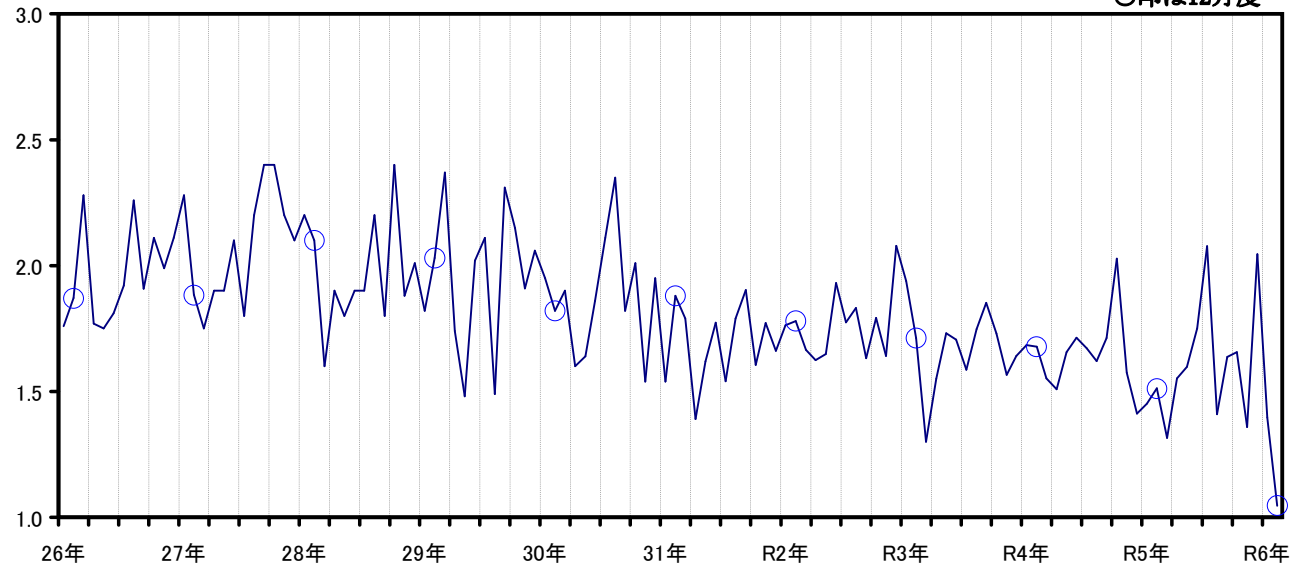
	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
戸 数 (戸)	2,078	1,409	1,638	1,656	1,359	2,046	1,396	1,047
前 年 同 月 比 (%)	24.3	▲ 13.1	▲ 4.3	▲ 18.3	▲ 13.7	44.9	▲ 3.9	▲ 30.8
うち 持 家 (%)	2.5	▲ 2.2	▲ 6.1	▲ 8.0	▲ 4.1	6.7	3.3	1.1
貸 家 (%)	▲ 9.2	▲ 24.2	34.7	▲ 31.7	▲ 22.4	60.3	▲ 34.6	▲ 67.7
分譲住宅 (%)	115.5	▲ 19.5	▲ 50.9	▲ 10.6	▲ 26.3	20.2	28.7	▲ 37.1
(参考) 全国前年同月比 (%)	▲ 5.3	▲ 6.7	▲ 0.2	▲ 5.1	▲ 0.6	▲ 2.9	▲ 1.8	▲ 2.5

<資料>県住まいづくり課

<過去10年間の推移>

新設住宅着工戸数(千戸)

<資料>県住まいづくり課
○印は12月度



3 公共工事請負金額

12月＝11,371百万円

*前年同月比：26.2%減

(建設保証会社保証実績)

＜概況＞

12月の公共工事の請負金額（工事場所ベース）は11,371百万円で、前年同月比26.2%減となり、2か月連続で前年実績を下回った。また、取扱い件数（工事場所ベース）は412件で、前年同月比9.6%減となり、5か月連続で前年実績を下回った。

＜最近の動き＞

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
金 額（百万円）	48,004	37,109	35,109	28,030	32,375	21,867	18,118	11,371
前年同月比（%）	18.1	3.7	29.2	7.0	▲4.2	7.3	▲1.7	▲26.2
年度累計前年同月比（%）	5.6	5.1	9.2	8.9	6.9	6.9	6.3	4.5
件 数（件）	670	768	761	723	907	707	509	412
前年同月比（%）	9.5	▲9.0	0.1	▲4.2	▲2.3	▲2.3	▲17.4	▲9.6
年度累計前年同月比（%）	9.8	1.7	1.3	0.1	▲0.4	▲0.7	▲2.5	▲3.0

＜資料＞東日本建設業保証(株)静岡支店

＜発注者別請負金額前年同月比の推移＞

(単位：%)

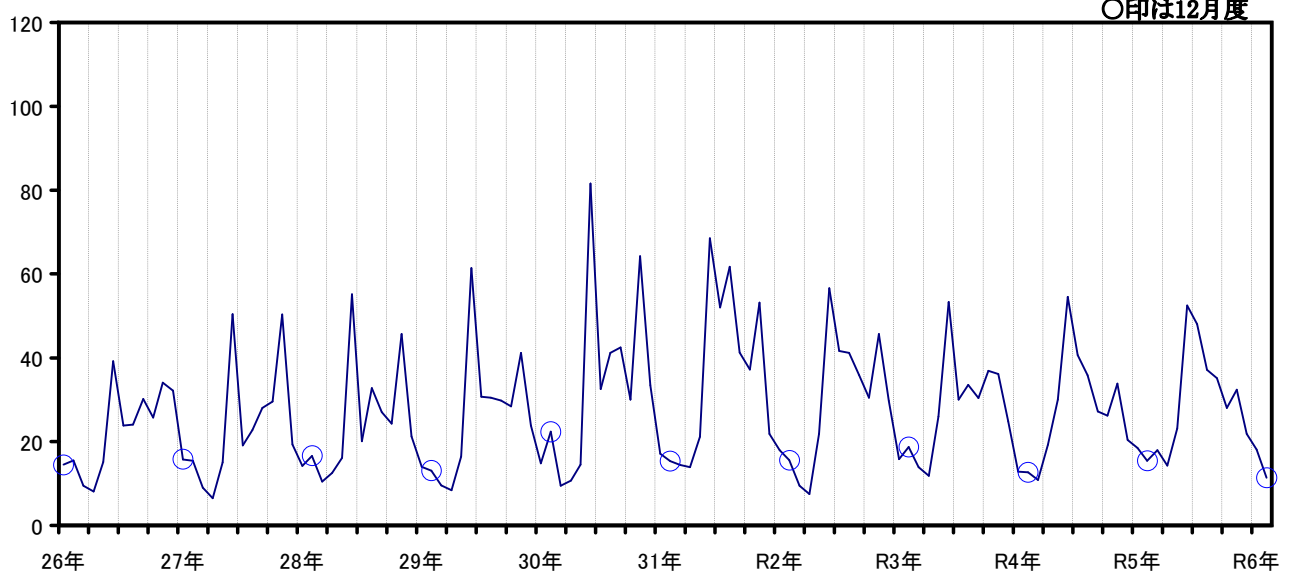
	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
国	11.6	15.5	420.0	36.9	▲17.4	▲45.9	53.5	92.3
独立行政法人等	▲16.8	14.9	6.2	▲16.9	▲65.1	423.3	282.6	▲68.8
県	17.9	▲20.3	2.4	▲2.8	▲5.6	3.4	▲33.2	▲28.7
市 町	53.9	15.4	19.2	2.5	6.5	15.7	▲8.6	▲26.1
地方公社	-	242.4	457.0	110.5	-	-	▲20.9	-
その他	▲59.0	▲21.8	683.9	104.9	▲9.8	53.4	93.6	▲57.8

＜資料＞東日本建設業保証(株)静岡支店

＜過去10年間の推移＞

公共工事請負金額(十億円)

＜資料＞東日本建設業保証(株)静岡支店



4 設備投資

<概況>

令和5年度の設備投資（含む土地投資）、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加した。

令和6年度の設備投資（含む土地投資）は、製造業（前年度比 29.3%増）、非製造業（同 2.1%増）、全産業（同 16.5%増）においていずれも増加する計画となっている。また、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）は、製造業（前年度比 17.0%増）、非製造業（同 2.1%増）、全産業（同 13.4%増）においていずれも増加する計画となっている。

12月の着工建築物床面積（非居住用）は54,072㎡で、前年同月比 47.9%減となり、2か月連続で前年実績を下回った。

＜企業短期経済観測調査結果＞（前年度比％（ ）内は前回調査比修正率）

設備投資（含む土地投資）

		R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
全産業	県	7.1	(▲1.6) 16.5
	全国	10.6	(0.8) 9.7
製造業	県	5.4	(▲3.1) 29.3
	全国	6.7	(▲1.6) 15.1
非製造業	県	9.0	(0.7) 2.1
	全国	12.8	(2.2) 6.7

ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）

		R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
全産業	県	8.1	(▲1.6) 13.4
	全国	9.4	(▲0.1) 10.0
製造業	県	8.2	(▲2.0) 17.0
	全国	6.5	(▲0.7) 12.1
非製造業	県	7.9	(0.0) 2.1
	全国	12.7	(0.7) 7.8

(注1) 平成29年3月調査分から半期計数の掲載を取り止め、年度計数のみを掲載

(注2) 平成29年3月調査分から「ソフトウェア・研究開発を含む設備投資(除く土地投資)」を追加

＜資料＞日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果(令和6年12月調査)」

日本銀行調査統計局「全国企業短期経済観測調査」(令和6年12月調査)

＜最近の動き＞

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普工建築物床面積（非居住用）（㎡）	142,074	155,246	61,293	67,266	88,251	128,072	62,220	54,072
前年同月比（％）	5.7	11.7	▲ 41.7	▲ 19.8	67.9	18.0	▲ 75.7	▲ 47.9
（参考）全国前年同月比（％）	▲ 11.8	7.8	▲ 8.8	▲ 13.4	▲ 3.8	▲ 27.3	▲ 0.6	▲ 14.3

(注3) 着工建築物床面積は公共と民間の合計のうち、非居住用

〈資料〉国土交通省

＜参考 県内企業の業況判断D.I.＞

		R 6 年 9 月	R 6 年 12 月	R 7 年 3 月 (予測)
全 産 業		11	10	2
	製 造 業	▲ 2	1	▲ 9
	非 製 造 業	21	19	12
(参考) 全国 ・ 全産業		14	15	10

(注4) 業況判断D.I.：「良い」-「悪い」回答社数構成比%ポイント

〈資料〉 日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果(令和6年12月調査)」

5 輸出

12 月 = 242, 015百万円

* 前年同月比： 2. 7%増

(清水税関支署管内通関実績)

<概 況>

12月の清水税関支署管内の輸出総額は242, 015百万円で、前年同月比 2. 7%増となり、4 か月ぶりに前年実績を上回った。
 主要な品目別にみると、原動機（前年同月比 21. 1%減）が15か月連続、自動車の部分品（同 10. 2%減）が4 か月連続、科学光学機器（同 28. 2%減）が5 か月連続で前年実績を下回ったものの、自動車（同 52. 3%増）が4 か月ぶり、二輪自動車類（同 6. 6%増）が3 か月ぶり、エアコン（同 185. 3%増）が7 か月連続で前年実績を上回った。
 地域別にみると、アジア向け（同 2. 2%減）が3 か月連続、米国向け（同 11. 8%減）が9 か月連続で前年実績を下回ったものの、EU向け（同 18. 6%増）が10か月ぶりに前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
輸 出 総 額（百 万 円）	194, 641	226, 638	245, 526	206, 954	217, 157	212, 513	205, 783	242, 015
前 年 同 月 比（%）	1. 4	1. 1	4. 8	3. 9	▲ 5. 9	▲ 15. 0	▲ 13. 6	2. 7
(参考) 全国前年同月比（%）	13. 5	5. 4	10. 3	5. 6	▲ 1. 7	3. 1	3. 8	2. 8

<資料>清水税関支署

<主要品目別前年同月比の推移>

(単位: %)

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
原 動 機	▲ 24. 0	▲ 33. 0	▲ 22. 0	▲ 28. 2	▲ 17. 5	▲ 14. 0	▲ 30. 8	▲ 21. 1
エ ア コ ン	▲ 31. 2	8. 9	1. 2	21. 4	35. 0	34. 7	42. 5	185. 3
自 動 車	25. 4	14. 9	2. 8	14. 1	▲ 8. 6	▲ 27. 8	▲ 37. 2	52. 3
自 動 車 の 部 分 品	10. 4	17. 1	13. 0	4. 1	▲ 13. 1	▲ 28. 4	▲ 28. 8	▲ 10. 2
二 輪 自 動 車 類	4. 7	▲ 9. 1	18. 0	23. 2	1. 7	▲ 23. 6	▲ 27. 3	6. 6
科 学 光 学 機 器	8. 8	25. 9	27. 7	▲ 10. 0	▲ 30. 9	▲ 46. 7	▲ 25. 0	▲ 28. 2

<資料>清水税関支署

<地域別前年同月比の推移>

(単位: %)

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ア ジ ア	17. 0	6. 6	17. 3	10. 5	3. 6	▲ 5. 8	▲ 1. 5	▲ 2. 2
米 国	▲ 6. 1	▲ 4. 9	▲ 5. 8	▲ 1. 3	▲ 8. 2	▲ 17. 2	▲ 7. 5	▲ 11. 8
E U	▲ 8. 2	▲ 9. 4	▲ 11. 6	▲ 10. 5	▲ 24. 3	▲ 45. 0	▲ 47. 5	18. 6

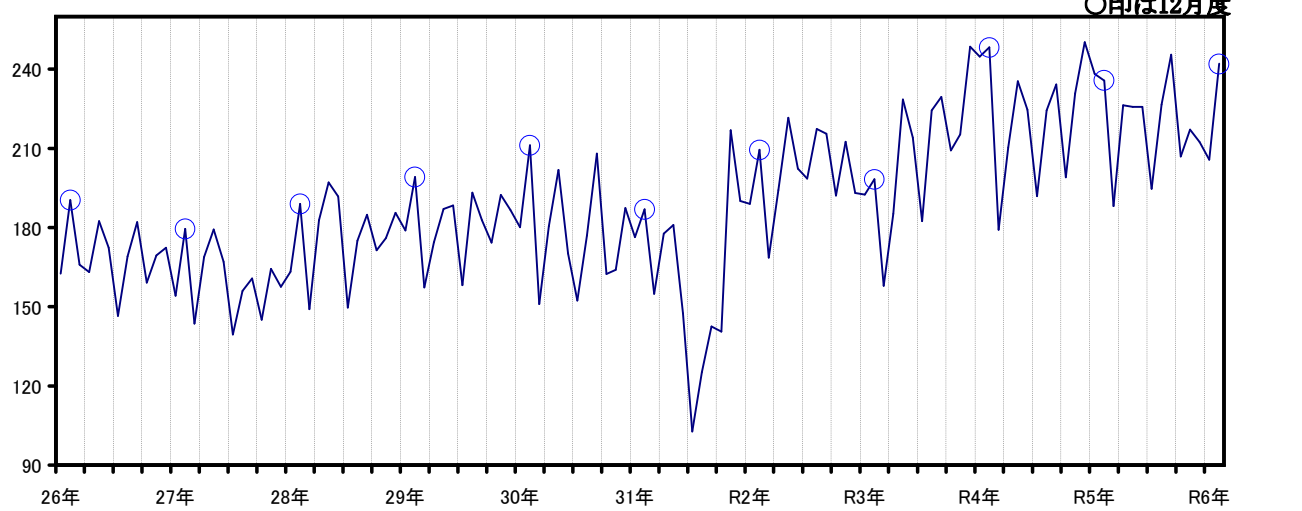
<資料>清水税関支署

(注) 管内とは、清水港(焼津、沼津、浜松、興津の各出張所及び下田監視所含む)、田子の浦港、御前崎港、静岡空港の4つをいう。
 なお、数値は、通関手続きが行われた金額である。輸入も同様。

<過去10年間の推移>

清水税関支署管内通関実績輸出額(十億円)

<資料>清水税関支署



6 輸入

12月＝120,785百万円

*前年同月比： 6.4%増

(清水税関支署管内通関実績)

<概況>

12月の清水税関支署管内の輸入総額は120,785百万円で、前年同月比 6.4%増となり、3か月ぶりに前年実績を上回った。
 主要な品目別にみると、魚介類及び同調製品（前年同月比 18.1%減）が3か月ぶり、木材（同 28.7%減）が3か月連続、原動機（同 32.1%減）が2か月連続、自動車の部分品（同 12.8%減）が5か月連続で前年実績を下回ったものの、紙類及び同製品（同 32.3%増）が2か月ぶり、パルプ（同 56.7%増）が4か月連続で前年実績を上回った。
 地域別では、アジアから（同 0.7%減）が3か月連続で前年実績を下回ったものの、米国から（同 5.0%増）が3か月ぶり、EUから（同 15.0%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
輸入総額（百万円）	130,649	111,351	124,813	112,259	116,230	113,379	104,821	120,785
前年同月比（%）	6.9	▲ 10.4	12.0	4.9	1.9	▲ 3.1	▲ 14.6	6.4
(参考)全国前年同月比（%）	9.5	3.2	16.6	2.3	2.1	0.4	▲ 3.8	1.8

<主要品目別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
魚介類及び同調製品	11.3	▲ 2.0	37.5	5.4	▲ 21.1	25.6	35.2	▲ 18.1
木材	▲ 6.0	▲ 19.1	24.6	▲ 23.0	39.4	▲ 12.3	▲ 28.8	▲ 28.7
パルプ	▲ 22.8	▲ 4.2	95.3	▲ 21.1	16.5	39.7	20.0	56.7
紙類及び同製品	22.0	12.0	22.5	10.7	23.3	13.7	▲ 4.3	32.3
原動機	67.0	30.9	106.5	▲ 3.2	3.2	35.6	▲ 2.0	▲ 32.1
自動車の部分品	49.2	4.7	4.2	▲ 10.0	▲ 17.9	▲ 21.4	▲ 22.3	▲ 12.8

<資料>清水税関支署

<地域別前年同月比の推移>

(単位:%)

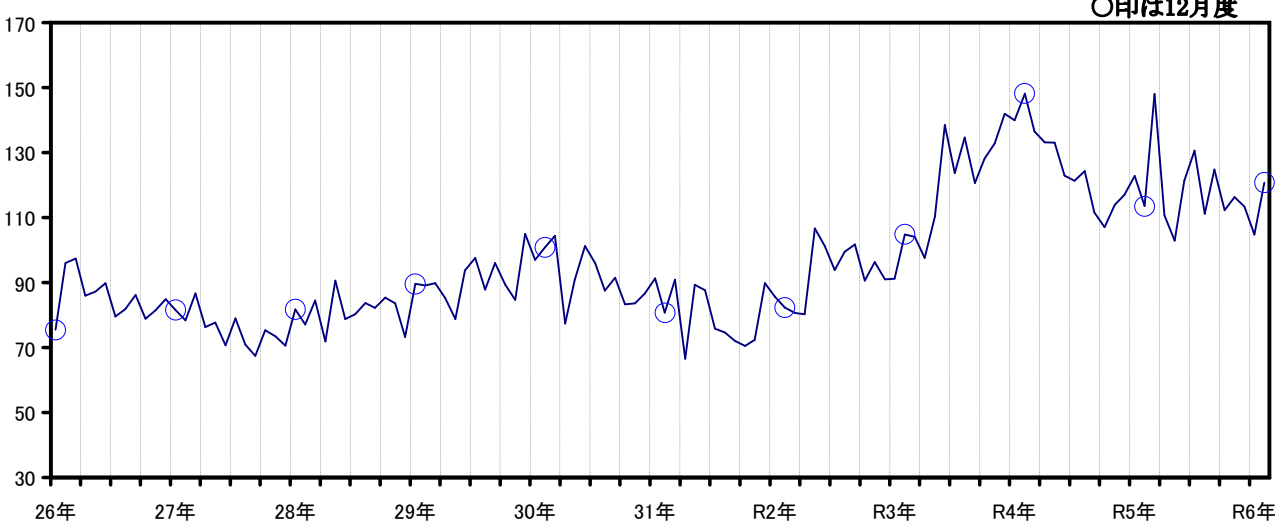
	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アジア	12.5	▲ 5.2	5.6	▲ 5.9	13.8	▲ 1.8	▲ 20.3	▲ 0.7
米国	▲ 20.0	▲ 6.9	▲ 31.5	23.0	26.4	▲ 30.4	▲ 38.2	5.0
EU	26.3	▲ 4.1	16.4	24.9	71.7	▲ 9.9	20.9	15.0

<資料>清水税関支署

<過去10年間の推移>

清水税関支署管内通関実績輸入額(十億円)

<資料>清水税関支署



生産面

1 生産

(1) 鉱工業生産指数

12月 = 92.9

(令和2年=100、鉱工業総合、季節調整済指数)

*前月比(季節調整済指数) : 3.3%減

*前年同月比(原指数) : 3.9%減

<概況>

12月の鉱工業生産指数(総合)は92.9(季節調整済指数)で、前月比は3.3%減と、2か月連続で減少した。また、前年同月比(原指数)は3.9%減と、5か月連続で前年水準を下回った。

業種別にみると、電気機械(前年同月比11.6%増)が4か月連続、化学(同9.4%増)が2か月連続で前年水準を上回ったものの、食料品・たばこ(同6.5%減)が2か月ぶり、はん用・生産用・業務用機械(同18.2%減)が3か月連続、輸送機械(同13.7%減)が5か月連続、パルプ・紙・紙加工品(同3.8%減)が2か月連続で前年水準を下回った。

<最近の動き>

	R6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
指数	103.3	96.1	98.9	95.8	95.1	96.4	96.1	92.9
前月比(%)	7.3	▲7.0	2.9	▲3.1	▲0.7	1.4	▲0.3	▲3.3
前年同月比(%)	4.8	▲9.0	2.8	▲3.5	▲3.3	▲3.2	▲3.6	▲3.9
(参考)全国前年同月比(%)	1.1	▲7.9	2.9	▲4.9	▲2.6	1.4	▲2.7	▲1.6

(注)令和2年=100、鉱工業総合、指数:季節調整済、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課、経済産業省

<県内業種別鉱工業生産指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
はん用・生産用・業務用機械工業	▲11.0	▲13.0	▲5.5	▲15.0	0.1	▲4.7	▲19.1	▲18.2
電気機械工業	▲8.1	▲19.1	9.2	▲3.7	18.8	10.6	5.7	11.6
輸送機械工業	12.7	▲3.7	6.1	▲11.7	▲15.1	▲9.5	▲12.7	▲13.7
化学工業	21.5	▲11.9	▲6.0	15.9	3.2	▲9.6	14.2	9.4
パルプ・紙・紙加工品工業	2.9	3.2	4.1	2.3	▲0.1	2.7	▲0.2	▲3.8
食料品・たばこ工業	5.4	▲8.9	1.1	▲0.7	▲4.3	▲1.1	1.2	▲6.5

(注)令和2年=100、鉱工業総合、前年同月比:原指数

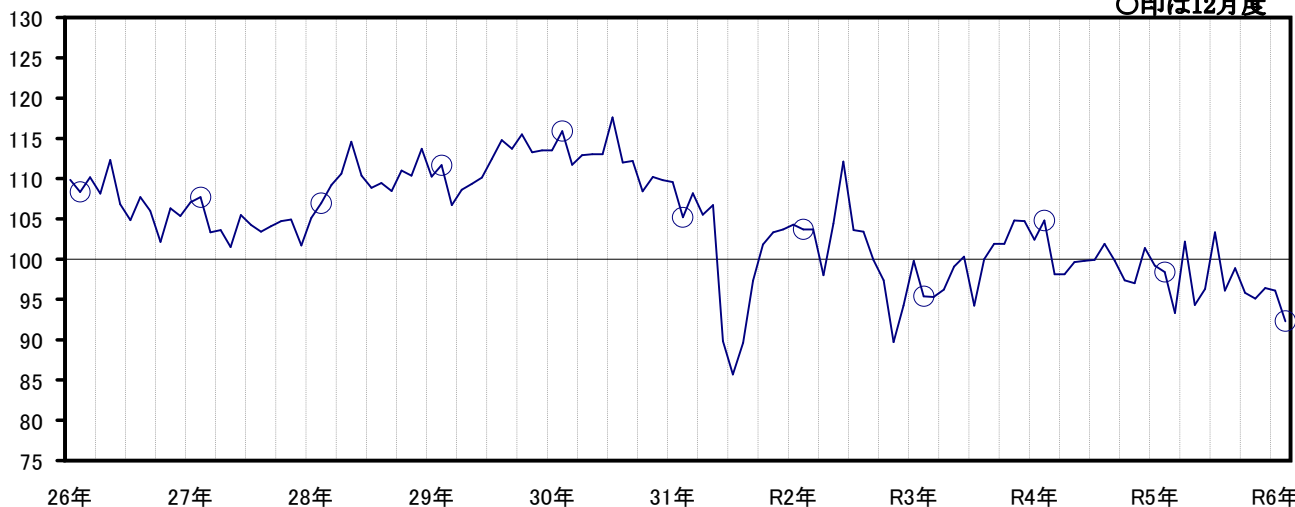
<資料>県統計調査課

<過去10年間の推移>

鉱工業生産指数(総合、令和2年=100)

<資料>県統計調査課

○印は12月度



(2) 鋳工業在庫指数

12月＝ 98.8

(令和2年＝100、鋳工業総合、季節調整済指数)

＊前月比(季節調整済指数)： 6.1%減

＊前年同月比(原指数)： 6.0%減

<概況>

12月の鋳工業在庫指数(総合)は98.8(季節調整済指数)で、前月比は6.1%減と、3か月ぶりに減少した。また、前年同月比(原指数)は6.0%減と、2か月連続で前年水準を下回った。
なお、在庫動向を在庫循環図でみると、今期は「在庫調整局面(景気後退期)」に該当する。
業種別にみると、化学(前年同月比 4.7%増)が2か月連続、パルプ・紙・紙加工品(同 4.5%増)が7か月連続、食料品・たばこ(同 8.5%増)が6か月連続で前年水準を上回ったものの、はん用・生産用・業務用機械(同 7.6%減)が2か月連続、電気機械(同 10.8%減)が16か月連続、輸送機械(同 29.1%減)が4か月連続で前年水準を下回った。

<最近の動き>

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
指数	106.8	104.7	104.2	107.6	102.7	104.4	105.2	98.8
前月比(%)	0.6	▲ 2.0	▲ 0.5	3.3	▲ 4.6	1.7	0.8	▲ 6.1
前年同月比(%)	▲ 0.6	▲ 2.6	1.2	2.2	▲ 1.5	0.4	▲ 0.1	▲ 6.0
(参考)全国前年同月比(%)	▲ 2.1	▲ 2.7	▲ 2.5	▲ 2.2	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 2.2	▲ 2.0

(注) 令和2年＝100、鋳工業総合、指数:季節調整済、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課、経済産業省

<県内業種別鋳工業在庫指数前年同月比の推移>

(単位: %)

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
はん用・生産用・業務用機械工業	1.5	▲ 0.3	▲ 1.3	▲ 0.9	5.6	1.2	▲ 0.3	▲ 7.6
電気機械工業	▲ 10.6	▲ 19.0	▲ 19.2	▲ 17.3	▲ 8.9	▲ 7.1	▲ 10.7	▲ 10.8
輸送機械工業	13.5	3.3	26.8	15.1	▲ 18.9	▲ 3.0	▲ 4.8	▲ 29.1
化学工業	▲ 4.8	▲ 6.6	▲ 4.1	1.2	▲ 3.1	▲ 0.6	6.4	4.7
パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 1.9	3.4	1.0	2.7	7.1	6.2	6.3	4.5
食料品・たばこ工業	▲ 5.9	▲ 2.3	3.1	8.0	13.1	10.1	6.5	8.5

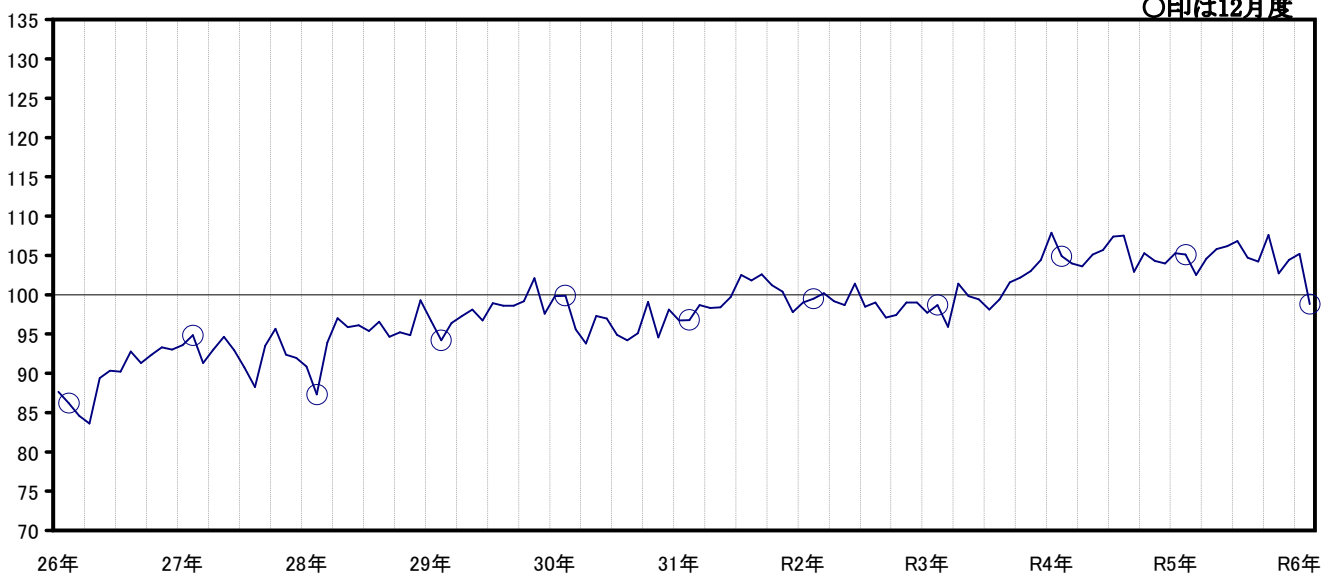
(注) 令和2年＝100、鋳工業総合、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

<過去10年間の推移>

鋳工業在庫指数(総合、令和2年＝100)

<資料>県統計調査課



雇 用 面

1 雇 用

(1) 有効求人倍率

12月 = 1.08倍

*前月比（季節調整値）：0.02ポイント減

（季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む）

<概 況>

12月の有効求人倍率（季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む）は1.08倍となり、前月を0.02ポイント下回った。47か月連続で1倍台となった。また、全国値を0.17ポイント下回った。新規求人（学卒、パートタイムを除く）（前年同月比 13.6%減）は2か月ぶりに前年実績を下回った。

産業別にみると、情報通信業（前年同月比 26.6%減）が15か月ぶり、卸売業・小売業（同 41.8%減）が2か月ぶり、建設業（同 12.8%減）、製造業（同 14.2%減）、運輸業・郵便業（同 4.9%減）、サービス業（他に分類されないもの）（同 13.0%減）がいずれも2か月連続、医療・福祉（同 4.7%減）が3か月連続で前年実績を下回った。

<最近の動き>

（単位：倍）

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
県	1.11	1.09	1.09	1.12	1.12	1.12	1.10	1.08
全 国	1.24	1.23	1.24	1.23	1.24	1.25	1.25	1.25

（注）季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む

<産業別新規求人前年同月比の推移>

（単位：%）

	R 6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
建 設 業	0.5	▲ 11.8	4.8	▲ 7.6	▲ 14.4	13.7	▲ 9.5	▲ 12.8
製 造 業	▲ 13.9	▲ 13.5	5.5	▲ 12.1	▲ 18.3	12.7	▲ 10.1	▲ 14.2
情 報 通 信 業	37.4	44.0	16.6	50.8	15.0	13.7	0.6	▲ 26.6
運 輸 業 ・ 郵 便 業	▲ 7.4	4.0	▲ 9.2	▲ 1.1	12.2	7.7	▲ 13.5	▲ 4.9
卸 売 業 ・ 小 売 業	▲ 6.4	▲ 56.5	▲ 4.1	62.6	▲ 42.6	▲ 27.9	45.5	▲ 41.8
医 療 ・ 福 祉	▲ 2.6	▲ 0.7	▲ 5.7	3.6	3.9	▲ 5.1	▲ 3.9	▲ 4.7
サービス業（他に分類されないもの）	▲ 2.1	▲ 17.7	2.7	▲ 12.9	▲ 14.9	3.3	▲ 9.9	▲ 13.0
合 計	▲ 3.9	▲ 16.0	0.6	4.1	▲ 12.5	▲ 0.5	0.2	▲ 13.6

（注）学卒、パートタイムを除く

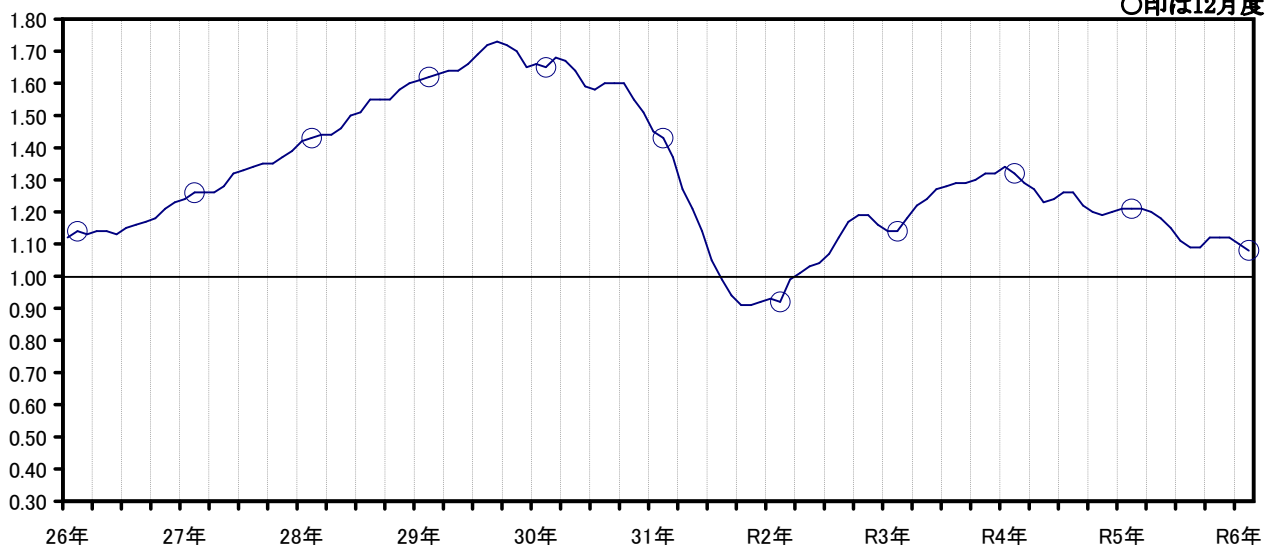
<資料>厚生労働省

<過去10年間の推移>

有効求人倍率（学卒を除き、パートタイムを含む）（倍）

<資料>厚生労働省

○印は12月度



(2) 雇用保険受給者実人員

12月＝ 12,282人

*前月比： 0.1%減
*前年同月比： 5.9%増

<概況>

12月の雇用保険受給者実人員は12,282人で、前月比は0.1%減と、5か月連続で前月を下回った。また、前年同月比は5.9%増と21か月連続で前年実績を上回った。
完全失業率（全国）は2.4%と前月から0.1ポイント改善した。
静岡県（令和6年7～9月）の完全失業率は2.1%で、前期（令和6年4～6月）から0.4ポイント改善した。

<最近の動き>

	R 6年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実 人 員（人）	12,153	12,470	13,862	13,588	13,188	13,146	12,297	12,282
前 月 比（%）	8.6	2.6	11.2	▲ 2.0	▲ 2.9	▲ 0.3	▲ 6.5	▲ 0.1
前 年 同 月 比（%）	12.2	3.3	9.1	1.9	3.8	2.6	2.4	5.9
(参考)全国前年同月比（%）	4.3	▲ 1.2	4.6	▲ 2.7	1.3	▲ 0.5	▲ 2.7	2.0

<資料>厚生労働省

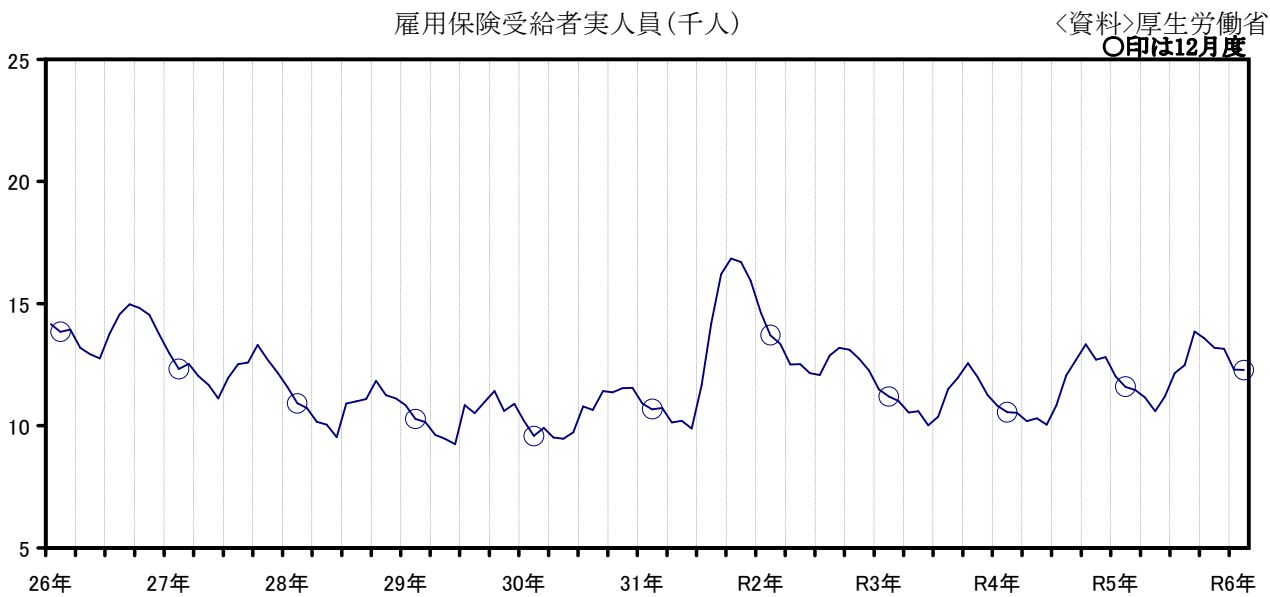
<参考 完全失業率（全国）の推移>

	R 6年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
完全失業率（全国）（%）	2.6	2.5	2.7	2.5	2.4	2.5	2.5	2.4

(注) 季節調整値

<資料>総務省統計局

<過去10年間の推移>



(3) 所定外労働時間指数

11月＝129.3

*前月比(季節調整済指数)：8.6%増
(令和2年＝100、事業所規模30人以上、調査産業計、季節調整済) *前年同月比(原指数)：9.5%増

<概況>

11月の所定外労働時間指数（事業所規模30人以上、調査産業計）は129.3(季節調整済指数)で、2か月ぶりに前月を上回った。また、前年同月比（原指数）は9.5%増と、2か月ぶりに前年実績を上回った。

業種別にみると、建設業（前年同月比 11.7%増）が2か月ぶり、その他のサービス業（同 58.3%増）が11か月連続で前年実績を上回ったものの、製造業（同 2.5%減）、卸売業・小売業（同 14.7%減）がいずれも3か月連続、情報通信業（同 39.4%減）が4か月連続、運輸業・郵便業（同 14.9%減）が11か月連続、医療・福祉（同 14.5%減）が13か月連続で前年実績を下回った。

<最近の動き>

	R 6年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
指数	127.4	133.3	128.3	124.5	120.6	125.9	119.1	129.3
前月比(%)	9.6	4.6	▲3.8	▲3.0	▲3.1	4.4	▲5.4	8.6
前年同月比(%)	8.7	13.0	4.8	5.9	4.4	4.8	▲1.5	9.5
(参考)全国前年同月比(%)	▲3.2	▲1.7	▲2.5	▲0.8	▲2.7	▲4.1	▲2.3	▲1.7

*令和2年＝100、事業所規模30人以上、調査産業計、指数:季節調整済指数、前年同月比:原指数 <資料>県統計調査課

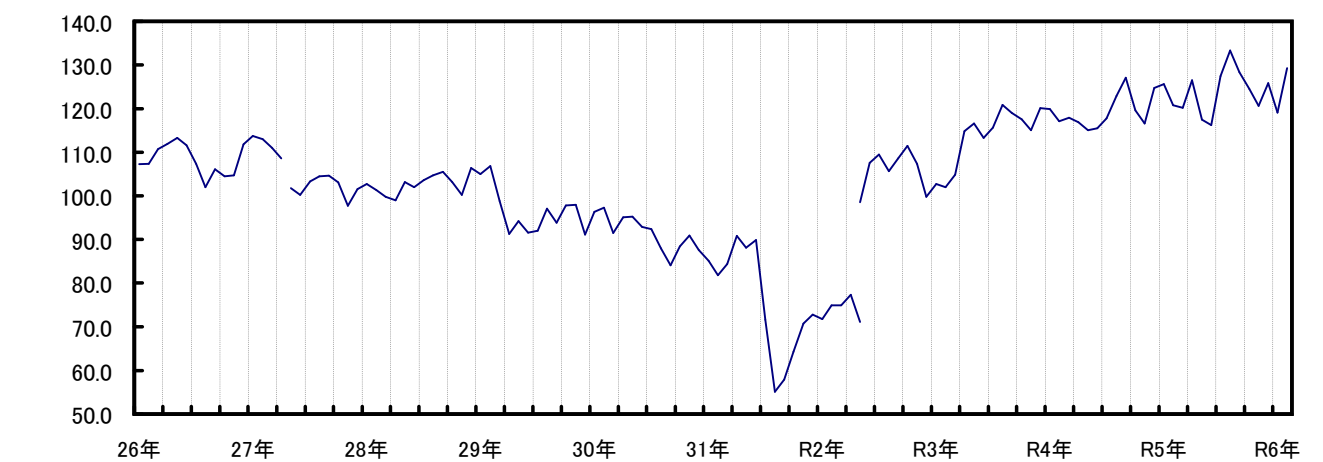
<県内業種別所定外労働時間指数前年同月比の推移> (単位: %)

	R 6年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
建設業	▲16.0	▲11.8	▲11.9	▲15.6	▲17.5	31.4	▲11.7	11.7
製造業	▲4.0	2.2	▲2.7	2.8	2.1	▲1.3	▲3.1	▲2.5
情報通信業	▲14.7	▲40.1	▲54.0	16.6	▲26.2	▲60.8	▲31.7	▲39.4
運輸業・郵便業	▲18.0	▲9.1	▲19.1	▲26.1	▲15.6	▲16.5	▲18.5	▲14.9
卸売業・小売業	▲9.9	0.0	4.9	4.5	0.0	▲6.0	▲8.0	▲14.7
医療・福祉	▲4.3	▲11.6	▲26.6	▲15.9	▲14.8	▲20.4	▲15.5	▲14.5
その他のサービス業	9.7	30.7	31.8	27.1	32.7	18.5	26.8	58.3
調査産業計	8.7	13.0	4.8	5.9	4.4	4.8	▲1.5	9.5

*令和2年＝100、事業所規模30人以上、前年同月比:原指数 <資料>県統計調査課

<過去10年間の推移>

所定外労働時間指数(事業所規模30人以上、令和2年=100) <資料>県統計調査課



そ の 他

1 物 価

国内企業物価指数

(令和2年=100)

1 月 = 125.3

*前 月 比: 0.3%上昇

*前年同月比: 4.2%上昇

<概 況>

1月の国内企業物価指数は125.3となり、前月比は0.3%の上昇となった。また、前年同月比は4.2%の上昇となった。

	R 6 年 6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	R 7 年 1 月
国内企業物価指数	122.7	123.4	123.1	123.5	124.0	124.4	124.9	125.3
前 月 比 (%)	0.2	0.6	▲ 0.2	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3
前 年 同 月 比 (%)	2.6	3.1	2.6	3.1	3.7	3.8	3.9	4.2

<資料>日本銀行

2 金 融

(1) 県内金融機関貸出残高

(銀行、信用金庫)

12 月 = 144,158億円

*前 月 比: 0.5%増

*前年同月比: 0.5%増

<概 況>

12月末の県内の銀行と信用金庫の貸出残高は144,158億円で、前月比とは0.5%の増加となった。また、前年同月比は0.5%の増加となった。

	R 6 年 5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
貸出残高(億円)	142,324	142,969	142,553	142,956	143,445	142,622	143,425	144,158
前 月 比 (%)	0.2	0.5	▲ 0.3	0.3	0.3	▲ 0.6	0.6	0.5
前 年 同 月 比 (%)	▲ 0.4	0.2	0.2	0.7	0.4	0.4	0.8	0.5

<資料>日本銀行静岡支店

(2) 貸出約定金利

(県内地銀4行総平均)

11 月 = 1.324%

*前 月 差: 0.003ポイント増

*前年同月差: 0.064ポイント増

<概 況>

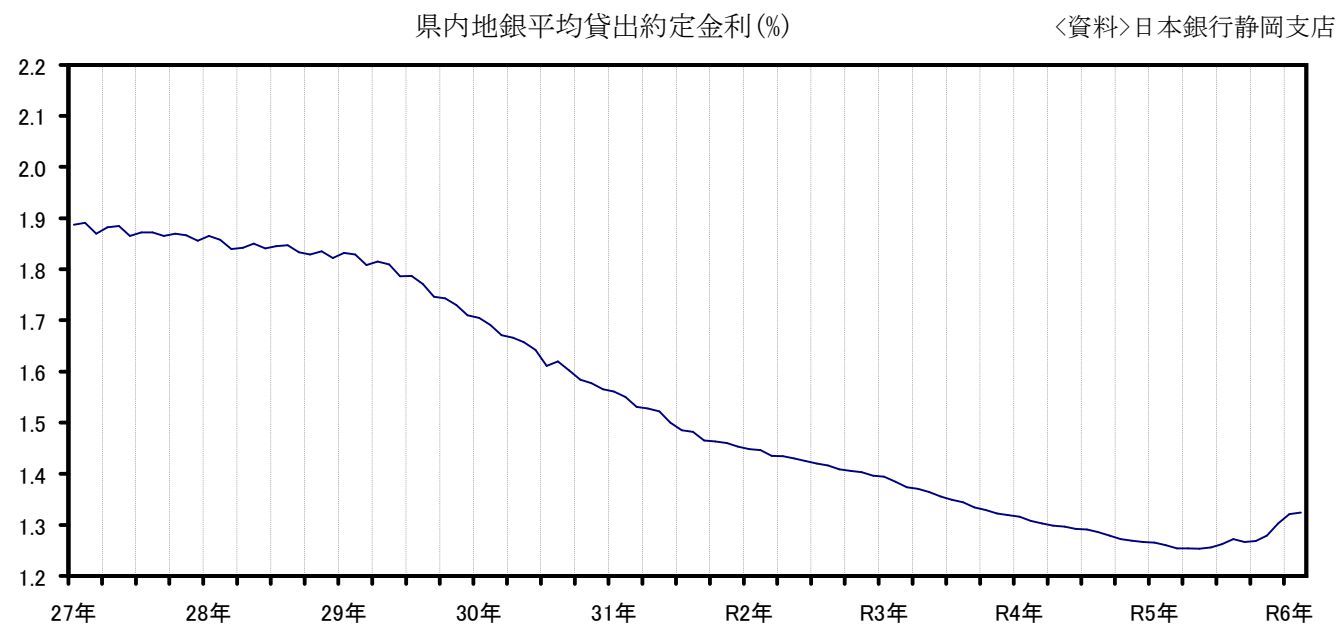
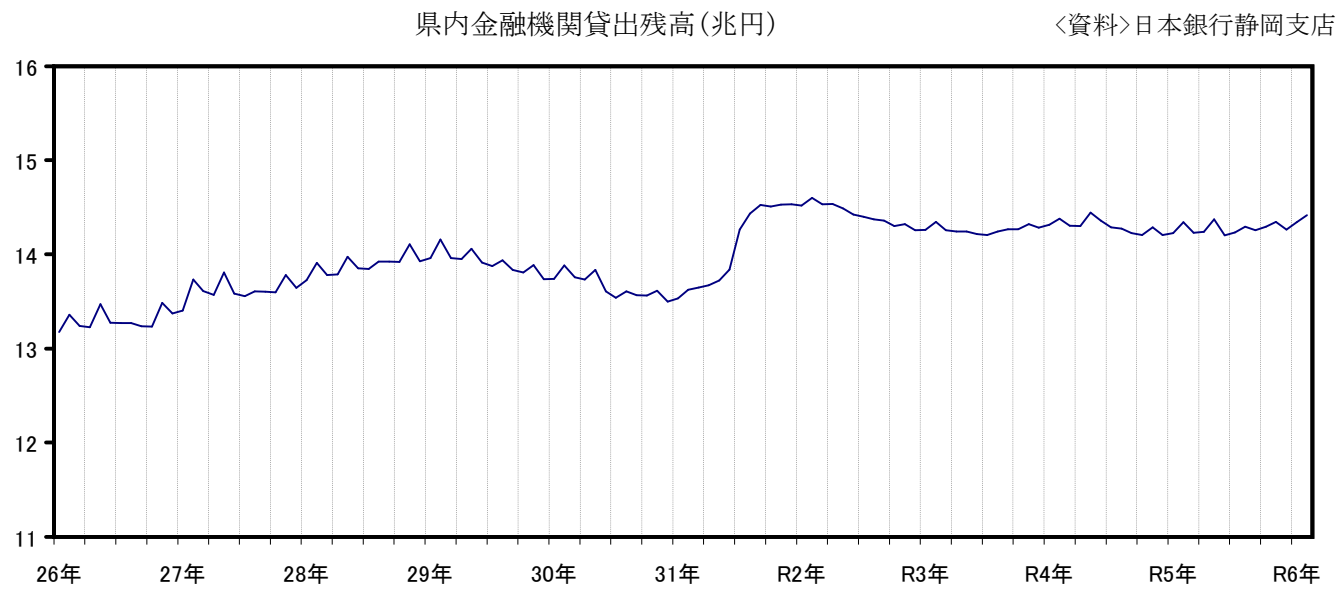
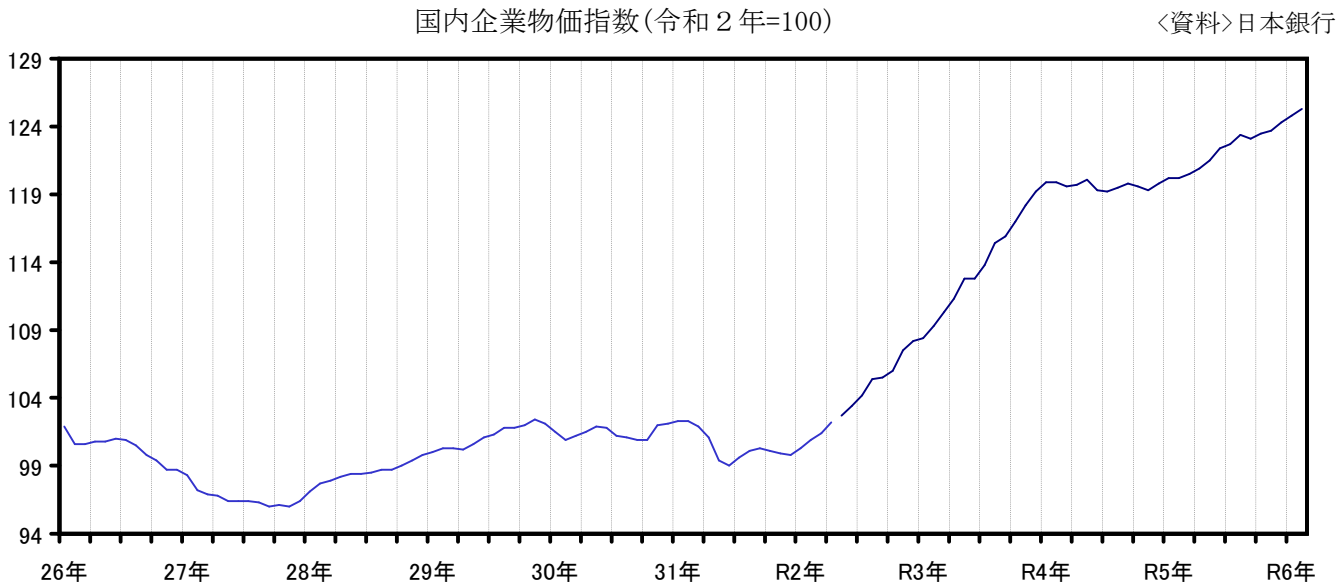
11月の県内地銀4行総平均の貸出約定金利(総合)は1.324%で、前月から0.003ポイントのプラスとなった。なお、前年同月差は0.064ポイントのプラスとなった。

	R 6 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
貸出約定金利(%)	1.262	1.272	1.266	1.268	1.279	1.303	1.321	1.324
前 月 差 (ホﾟ イント)	0.006	0.010	▲ 0.006	0.002	0.011	0.024	0.018	0.003
前年同月差(ホﾟ イント)	▲ 0.029	▲ 0.014	▲ 0.013	▲ 0.004	0.010	0.037	0.056	0.064

(注) 貸出約定金利は、金融庁報告ベースに過去に遡及して変更

<資料>日本銀行静岡支店

<過去10年間の推移>



(3) 信用保証協会保証金額**1 月 = 11,797百万円**

* 前年同月比 : 44.5%減

<概況>

1月の保証承諾は、金額は11,797百万円（前年同月比 44.5%減）、件数は1,190件（同 22.5%減）と、いずれも前年実績を下回った。

	R 6 年 6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	R 7 年 1 月
保証金額（百万円）	30,317	22,931	14,037	14,144	12,710	14,589	17,220	11,797
前年同月比（%）	6.8	▲ 9.6	▲ 47.3	▲ 40.5	▲ 42.5	▲ 43.0	▲ 45.8	▲ 44.5
保証件数（件）	2,159	1,803	1,387	1,481	1,296	1,373	1,444	1,190
前年同月比（%）	4.5	4.2	▲ 29.6	▲ 20.4	▲ 22.4	▲ 22.1	▲ 35.5	▲ 22.5

<資料>県信用保証協会

(4) 円相場**1 月 = 156.49円/ドル**

* 前 月 差 : 2.77円安

(東京・銀行間直物中心・平均)

* 前年同月差 : 9.92円安

<概況>

1月の東京外国為替市場での対ドル平均円相場（銀行間直物）は156.49円で、前月と比べて 2.77円の円安となり、2か月ぶりに円安となった。

<最近の動き>

▲…円高

	R 6 年 6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	R 7 年 1 月
平均相場（円）	157.82	158.06	146.23	143.38	149.63	153.72	153.72	156.49
前月差（円）	1.69	0.24	▲ 11.83	▲ 2.85	6.25	4.09	0.00	2.77
前年同月差（円）	16.63	16.85	1.46	▲ 4.29	0.10	3.89	9.65	9.92

(注)東京外国為替相場・銀行間直物中心相場・平均

3 企業経営**企業倒産件数****1 月 = 19件**

* 前年同月比 : 26.6%増

<概況>

1月の負債総額 1,000万円以上の企業倒産は、件数は19件（前年同月比 26.6%増）、負債総額は2,011百万円（同 64.9%増）と、いずれも前年実績を上回った。

原因別にみると、販売不振を原因とするいわゆる「不況型倒産」が15件と全体の78.9%を占め、30か月連続で50%以上となっている。

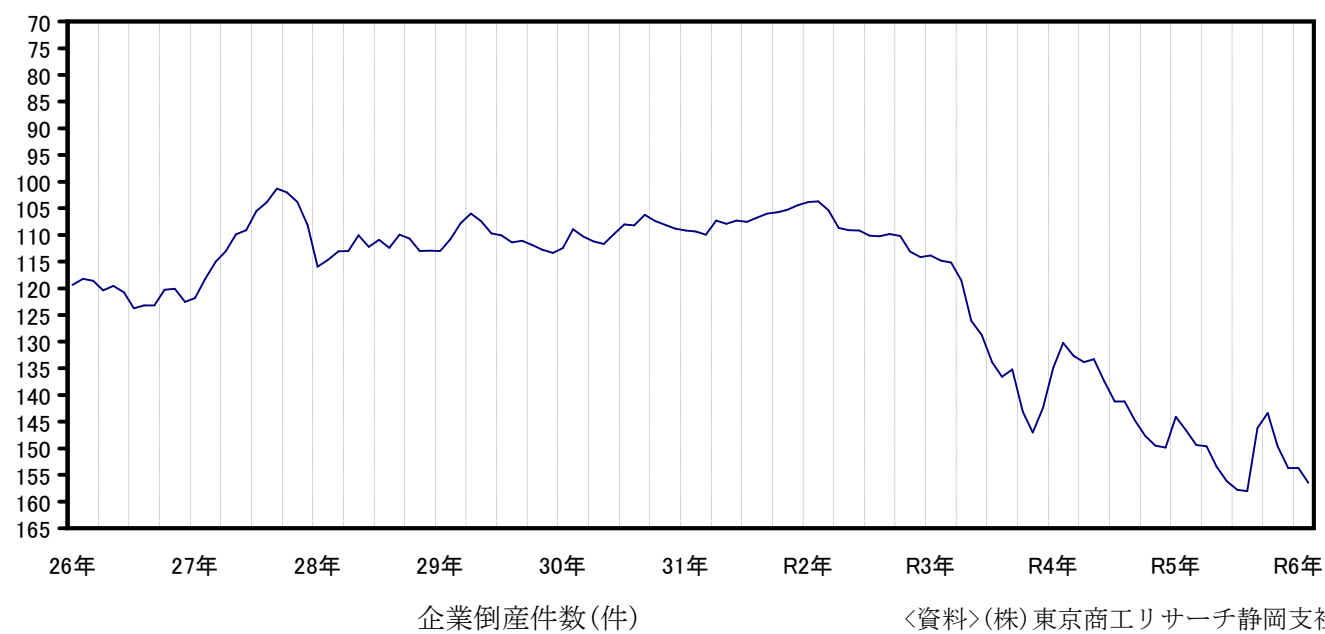
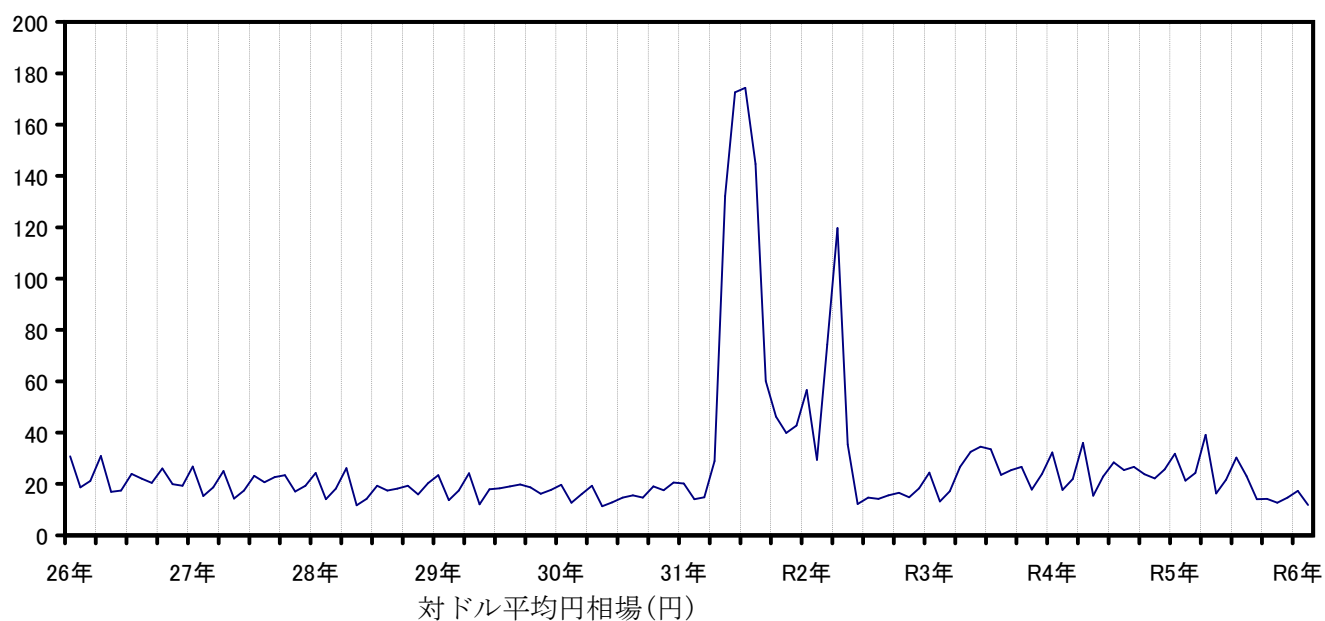
	R 6 年 6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	R 7 年 1 月
倒産件数（件）	13	26	12	21	29	13	17	19
前年同月比（%）	▲ 13.3	8.3	▲ 20.0	▲ 32.2	70.5	▲ 31.5	▲ 10.5	26.6
うち不況型倒産件数(件)	10	21	10	21	22	12	15	15
負債総額（百万円）	1,340	8,443	2,029	2,843	4,255	1,354	1,530	2,011
前年同月比（%）	▲ 17.7	▲ 57.1	▲ 9.7	70.6	▲ 35.4	▲ 53.0	▲ 25.8	64.9

<資料>(株)東京商工リサーチ静岡支社

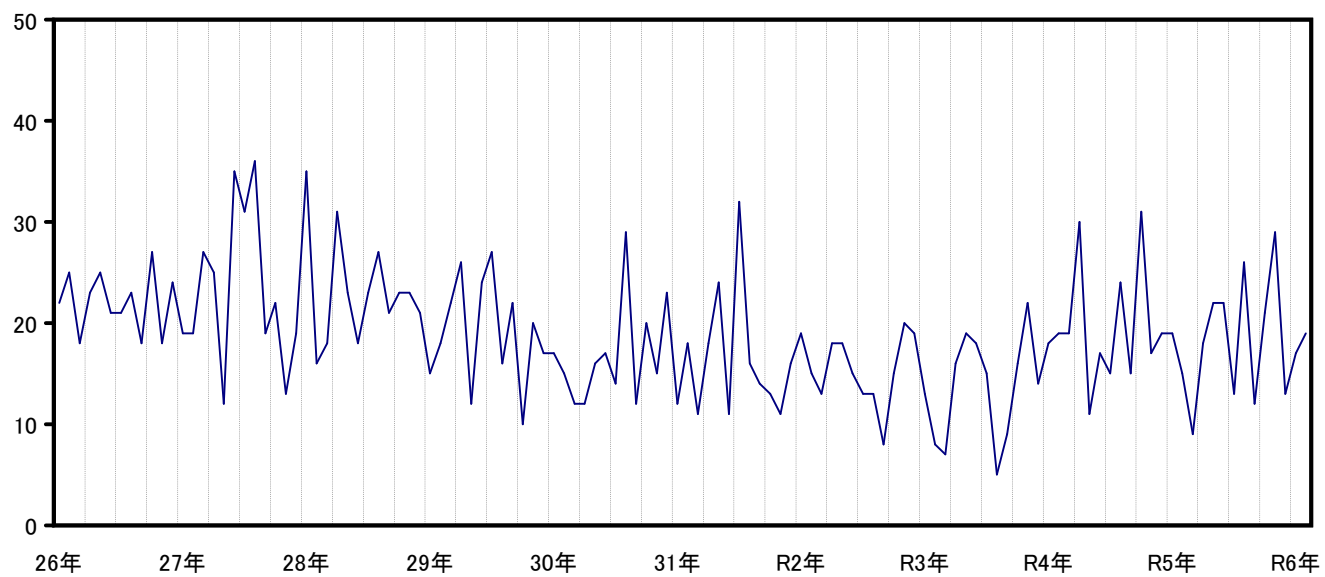
<過去10年間の推移>

信用保証協会保証承諾金額(十億円)

<資料>県信用保証協会



<資料>(株)東京商工リサーチ静岡支社



Ⅲ 令和6年12月を中心とした静岡県主要産業の動向

業 種	産 業 動 向
二 輪 車	11月の国内二輪車生産台数は、64,467台（前年同月比 1.2%増）で、2か月連続で前年実績を上回った。原付第一種（50cc以下）は、9,863台（同 64.7%増）で、5か月連続で前年実績を上回った。原付第二種（51cc～125cc）は、2,849台（同 39.4%減）で、5か月ぶりに前年実績を下回った。軽二輪車（126cc～250cc）は、3,976台（同 13.5%減）で4か月ぶりに前年実績を下回った。小型二輪車（251cc以上）は、47,779台（同 1.3%減）で、7か月連続で前年実績を下回った。 出荷台数は、国内向けは、28,136台（同 12.9%減）で、11か月連続で前年実績を下回った。輸出向けは、45,236台（同 4.5%減）で、8か月連続で前年実績を下回った。 ＜資料＞日本自動車工業会
自 動 車	11月の自動車国内生産台数は、738,897台（前年同月比 13.8%減）と、4か月連続で前年実績を下回った。輸出は366,938台（同 8.2%減）と、7か月連続で前年実績を下回った。 国内生産は、トラックが4か月連続、乗用車が4か月連続で前年実績を下回ったことから、全体でも4か月連続で前年実績を下回った。 ＜資料＞日本自動車工業会
電気機械	12月の冷蔵庫の国内出荷額は358億円（前年同月比 3.9%減）で、2か月連続で前年実績を下回り、国内出荷台数も266千台（同 4.9%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。 12月のエアコンの国内出荷台数は、家庭向けは619千台（同 4.1%増）で、3か月連続で前年実績を上回った。業務用は62千台（同 3.8%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。 12月の携帯電話の国内出荷台数は、455千台（同 31.1%減）で、2か月ぶりに前年実績を下回った。うち、スマートフォンは、387千台（同 20.2%減）で、2か月ぶりに前年実績を下回った。単月のスマートフォン比率は85.1%であった。 ＜資料＞日本電機工業会、日本冷凍空調工業会、J E I T A / C I A J
生産用機械	12月の工作機械の受注総額は、1,430億9,400万円（前年同月比 12.6%増）で、3か月連続で前年実績を上回った。 内訳をみると、外需は1,031億7,100万円（同 16.1%増）で、3か月連続で前年実績を上回った。アジア向けが513億1,200万円（同 32.0%増）で、9か月連続で前年実績を上回った。内需は399億2,300万円（同 4.4%増）で、2か月連続で前年実績を上回った。 ＜資料＞日本工作機械工業会、静岡県中小企業団体中央会

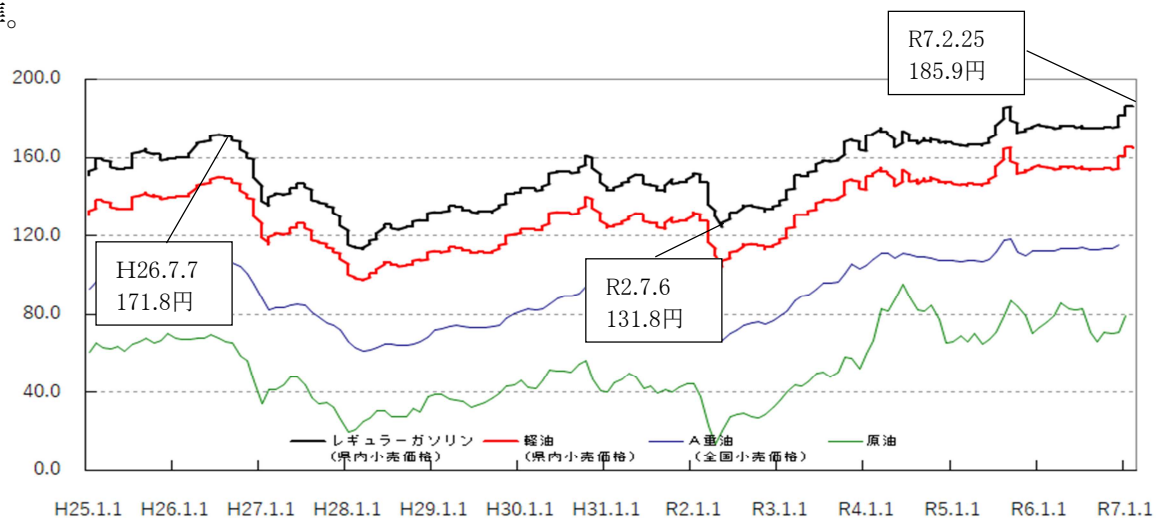
業 種	産 業 動 向
楽 器	12月の県内楽器メーカーの販売金額は、50億220万円（前年同月比 18.7%減）で、4か月連続で前年実績を下回った。内訳は輸出向けが27億8,626万円（同 27.1%減）で、4か月連続で前年実績を下回り、国内向けが22億1,594万円（同 4.8%減）で、6か月ぶりに前年実績を下回った。 ピアノ生産台数は1,834台（同 40.7%減）で、18か月連続で前年実績を下回った。機種別では、アップライトピアノが982台（同 45.8%減）、グランドピアノが852台（同 33.4%減）であった。また、販売台数は、輸出向けが1,069台（同 49.5%減）で、18か月連続で前年実績を下回り、国内向けが979台（同 6.4%減）で、2か月ぶりに前年実績を下回った。 ＜資料＞静岡県楽器製造協会
紙	12月の紙・板紙の国内出荷高は、1,710千ト（前年同月比 1.1%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。内訳は、紙は789千ト（同 1.4%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。板紙は922千ト（同 0.8%減）と、2か月連続で前年実績を下回った。 品種別では、主力の印刷・情報用紙が、398千ト（同 0.8%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。ティシュペーパー、トイレットペーパー等の家庭紙は、169千ト（同 2.4%増）と、3か月連続で前年実績を上回った。 ＜資料＞日本製紙連合会「紙・板紙需給速報」
缶 詰・飲 料	12月の県内生産量は、食缶類が国内向け968千箱（前年同月比 4.0%増）で4か月連続で前年実績を上回った。 分類別でみると、水産缶（国内向け）は703千箱（同 6.8%増）で4か月連続で前年実績を上回った。うち主力であるツナ缶は421千箱（同 1.1%増）で、6か月連続で前年実績を上回った。 農畜産缶（国内向け）は266千箱（同 2.8%減）で2か月連続で前年実績を下回った。 飲料缶類は、国内向けが5,863千箱（同 7.8%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。 ＜資料＞静岡県缶詰協会
織 維	12月の広幅織物の県内生産は、895千㎡（前年同月比 10.4%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。このうち、綿布が主体の一般広幅織物の生産は、866千㎡（同 9.8%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。別珍・コールテンの生産は、30千㎡（同 24.7%減）で、5か月連続で前年実績を下回った。 小幅織物の県内生産は、20千㎡（同 6.6%増）で、4か月ぶりに前年実績を上回った。 ＜資料＞遠州織物工業協同組合、天龍社織物工業協同組合、浜松織物協同組合
家 具	12月の全国百貨店での家具販売額は、46億1,926万円（前年同月比 8.9%減）と3か月連続で前年実績を下回った。また、大型量販店での家具・インテリアの販売額は、834億86万円（同 3.3%増）と2か月連続で前年実績を上回った。 ＜資料＞日本百貨店協会、日本チェーンストア協会

業 種	産 業 動 向
小 売 業	12月の県内百貨店・スーパーの販売額は、47,865百万円（既存店前年同月比 2.3%増）と前年同月の実績を上回った。品目別に見ると、身の回り品が前年同月の実績を下回ったものの、衣料品、飲食料品及び家庭用品が前年同月の実績を上回った。 中部の百貨店への聞き取りによると、前年同月と比較して、新たな商業施設が開業し通行客が少なくなった影響から、来客数が減少した。身の回り品及び家庭用品の売上げが好調だった一方で、食料品の売上げが不調だった。 西部の専門店への聞き取りによると、前年同月と比較して来客数は同程度であったが、売上げが増加した。雑貨と食料品の売上げが好調だった一方で、年始のセールに向けた買い控えにより、衣料品の売上げが芳しくなかった。 県内の食品スーパーへの聞き取りによると、前年同月と比較して来客数が減少したが、販売価格の上昇により売上げが増加した。特に、青果は日照りによる生育不足や物価高騰の影響により、全商品が相場高となり、売上げが好調だった。 〈資料〉 関東経済産業局、静岡県地域産業課
観 光	令和6年12月の県内主要10観光施設の合計入込客数は約32万人で、前年同月比3.6%減となった。 12月は、昨年度入込が多かった大河ドラマ関連施設の入込が減少したほか、屋外施設を中心に入込が減少した。 主要有料道路（4路線）の合計通行車両数は、約63万台となり、前年同月比2.7%増となった。 ＜資料＞ 静岡県観光政策課

＜原油高の状況について＞

新型コロナウイルス感染症からの経済活動再開に伴う需要増大や、海外情勢の不安定化などにより原油価格が上昇。

足もとの県内ガソリン等小売価格は、レギュラー185.9円/Lと、平成20年8月以来の高水準。



Ⅳ データからみた県内主要産業

<二輪車>

	R 6 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
完成車生産台数 (台)	25,290	21,653	22,084	23,027	19,633	23,502	27,598	29,175	20,007
前年同月比 (%)	9.9	▲ 7.2	▲ 23.5	40.3	5.0	25.7	▲ 2.4	0.8	▲ 19.5
KD輸出額 (百万円)	1,103	655	716	947	717	604	733	672	1,763
前年同月比 (%)	▲ 36.9	▲ 45.8	▲ 9.2	▲ 29.9	▲ 17.9	▲ 30.9	▲ 44.5	▲ 53.4	3.4

<楽 器>

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
生産総額 (百万円)	3,468	3,503	3,339	3,619	2,621	2,960	3,404	3,091	2,851
前年同月比 (%)	6.1	1.9	▲ 16.8	▲ 3.2	▲ 10.2	▲ 15.1	▲ 5.8	▲ 11.9	▲ 23.3

<缶 詰>

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
食缶生産高 (千ケース)	932	925	969	1,047	869	965	1,056	1,031	968
前年同月比 (%)	▲ 7.5	1.0	▲ 3.3	2.6	▲ 8.9	0.3	12.4	0.8	4.0
うち水産缶詰 (%)	▲ 3.5	0.7	▲ 1.9	7.2	▲ 0.7	8.0	15.9	4.5	6.8
農畜産缶詰 (%)	▲ 17.7	1.7	0.4	▲ 10.0	▲ 27.0	▲ 17.3	3.9	▲ 8.2	▲ 2.8
飲料缶生産高 (千ケース)	6,743	7,363	7,220	7,596	7,061	6,447	6,801	6,839	5,863
前年同月比 (%)	▲ 14.0	▲ 4.1	▲ 3.7	3.3	▲ 0.4	▲ 9.9	2.8	▲ 2.7	▲ 7.8

<織 維>

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
広幅織物 (千 m ²)	905	751	717	659	616	815	892	975	895
前年同月比 (%)	33.9	16.6	3.5	▲ 2.4	▲ 9.1	1.8	2.9	▲ 7.0	▲ 10.4
小幅織物 (千 m ²)	17	16	18	18	16	17	16	17	20
前年同月比 (%)	▲ 9.4	▲ 16.9	▲ 6.4	▲ 5.7	7.4	▲ 5.7	▲ 9.9	▲ 6.8	6.6

<観 光>

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
延べ宿泊者数 (千人泊)	1,720	1,776	1,500	2,049	2,538	1,752	1,816	1,936	1,923
前年同月比 (%)	4.4	▲ 2.7	4.5	6.6	▲ 3.0	▲ 2.1	4.2	2.0	3.4
観光施設(10施設)入込 (千人)	634	783	293	297	389	312	415	401	322
前年同月比 (%)	37.2	44.2	▲ 7.2	▲ 14.3	▲ 11.4	▲ 17.0	▲ 11.8	▲ 12.5	▲ 3.6
611	661	698	583	626	687	594	611	628	630
前年同月比 (%)	17.9	14.8	11.4	0.1	▲ 1.0	1.7	1.0	1.1	2.7

本書で掲載している県内の主要統計資料の時系列（過去 10 年間）のデータは静岡県公式ホームページの「統計センターしずおか」で公表しています。

<http://toukei.pref.shizuoka.jp/>

需要面	生産面	雇用面	その他
・ 大型小売店販売額	・ 鉱工業生産指数	・ 有効求人倍率	・ 国内企業物価指数
・ 専門量販店等販売額	・ 鉱工業在庫指数	・ 雇用保険受給者実人員	・ 県内金融機関貸出残高
・ 自動車新規登録台数		・ 完全失業率	・ 信用保証協会保証金額
・ 新設住宅着工戸数		・ 所定外労働時間指数	・ 企業倒産件数
・ 清水税関支所管内輸出額			
・ 清水税関支所管内輸入額			

提供いただいている資料

資 料 名	提 供 元	ホームペーシアドレス
公共工事請負金額	東日本建設業保証（株）	http://www.ejcs.co.jp/region/index.html
設備投資	日本銀行静岡支店	http://www3.boj.or.jp/shizuoka/kouhyou/hyousi_f.html
貸出約定金利		
国内企業物価指数	日本銀行	http://www.boj.or.jp/type/stat/boj_stat/index.htm
円相場		

参考となる全国の資料等

資 料 名	提 供 元	ホームペーシアドレス
鉱工業生産指数	経済産業省	http://www.meti.go.jp/statistics/index.html
大型小売店販売額		
専門量販店等販売額		
輸出入	財務省	http://www.mof.go.jp/siryou.htm
国際収支		
機械受注	内閣府	http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html
完全失業率	厚生労働省	http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/kouhyo/index.html
有効求人倍率		

静岡県月例経済報告

令和7年2月号 通巻586号

発行 静岡県経済産業部
令和7年2月

編集 経済産業部政策管理局産業政策課
〒420-8601
静岡市葵区追手町9-6
TEL 054-221-2635
FAX 054-221-3217
E-mail sangyo-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp
URL <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1002123/index.html>